

第2章 地域福祉を取り巻く現状

1 人口及び世帯数の推移

現在、日本では3.5人に1人が65歳以上の高齢者が占め、少子高齢化と人口減少が進行しています。

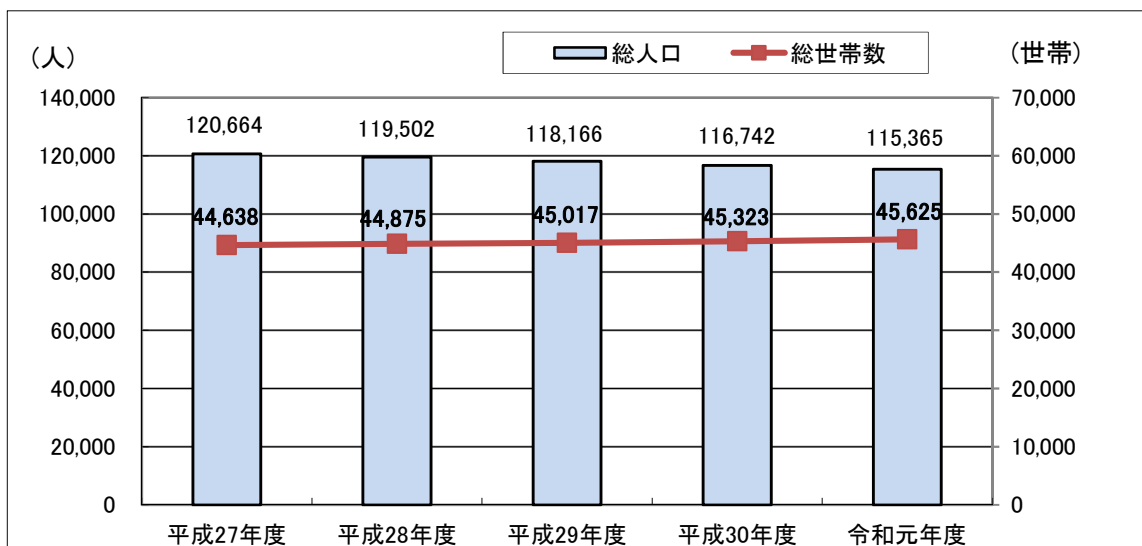
奥州市の人口は、合併当時の平成18年度で130,696人でしたが、その後、年々減少している一方、世帯数は増加しております。また、出生数については、減少傾向にあります。

人口及び世帯数

【単位：人／世帯】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	H27-R1比較
総人口	120,664	119,502	118,166	116,742	115,365	-4.39%
総世帯数	44,638	44,875	45,017	45,323	45,625	2.21%

(資料：各年度末〔3.31現在〕住民登録)

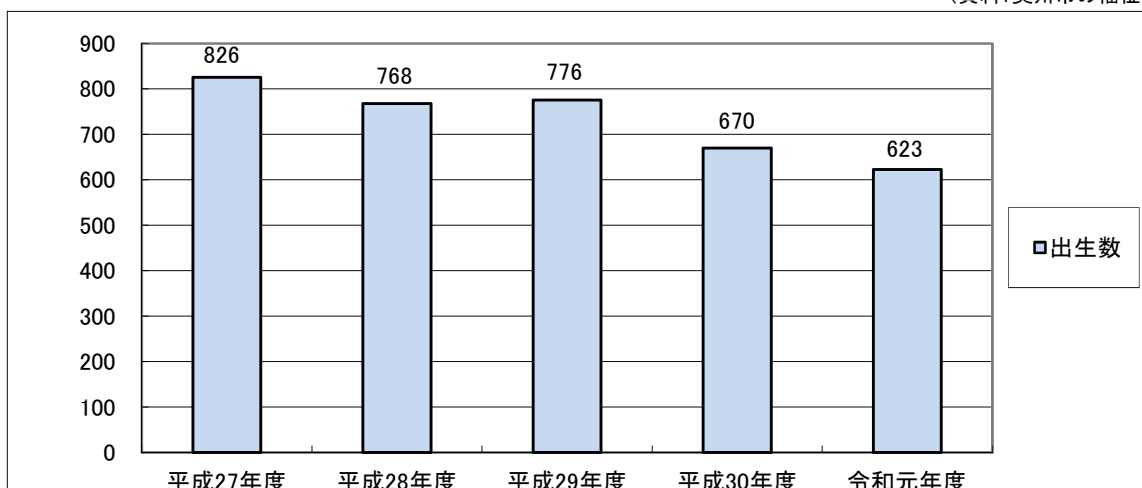


出生数

【単位：人】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	H27-R1比較
出生数	826	768	776	670	623	-24.57%

(資料：奥州市の福祉)



2 世代別人口の推移

世代別人口の推移をみると、0～14歳と15～64歳の減少傾向が表れています。その一方、65歳以上の人口が増加傾向にあり、少子高齢化の進展を裏付けています。

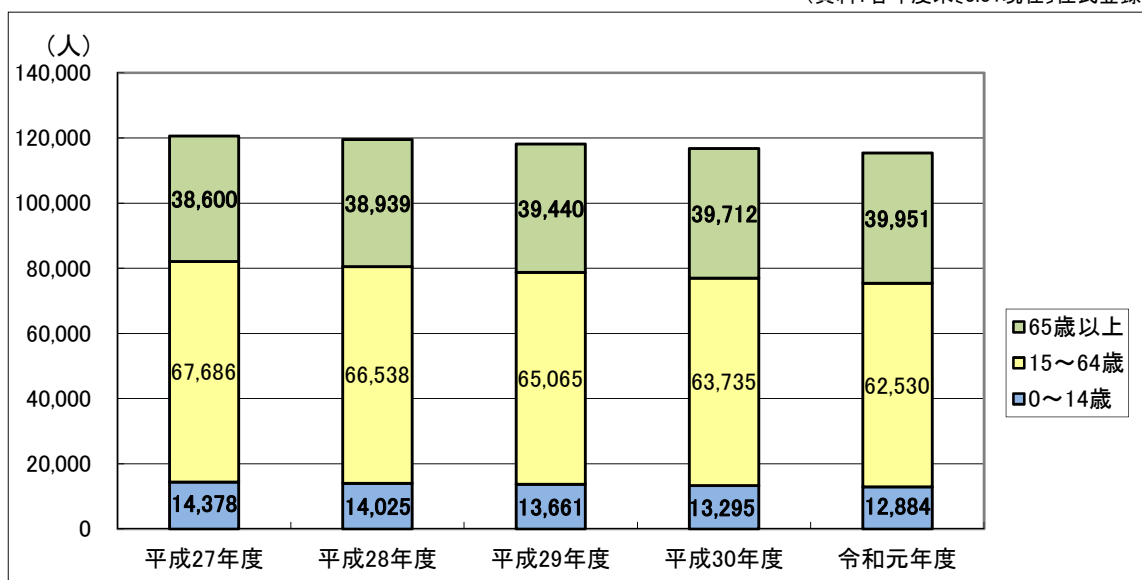
高齢化率では、全国平均、岩手県平均を大きく上回り、年々高くなってきています。

世代別人口

【単位：人】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	H27-R1比較
0～14歳	14,378	14,025	13,661	13,295	12,884	-10.39%
15～64歳	67,686	66,538	65,065	63,735	62,530	-7.61%
65歳以上	38,600	38,939	39,440	39,712	39,951	3.49%

(資料：各年度末[3.31現在]住民登録)

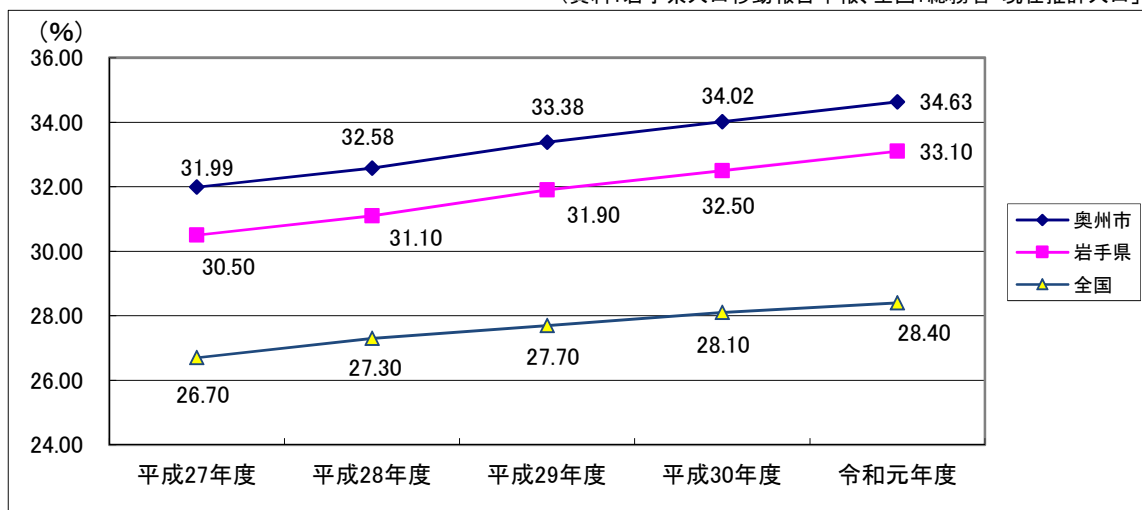


高齢化率

【単位：%】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	H27-R1比較
奥州市	31.99	32.58	33.38	34.02	34.63	2.64
岩手県	30.50	31.10	31.90	32.50	33.10	2.60
全国	26.70	27.30	27.70	28.10	28.40	1.70

(資料：岩手県人口移動報告年報、全国：総務省「現在推計人口」)



3 在宅一人暮らし高齢者の状況

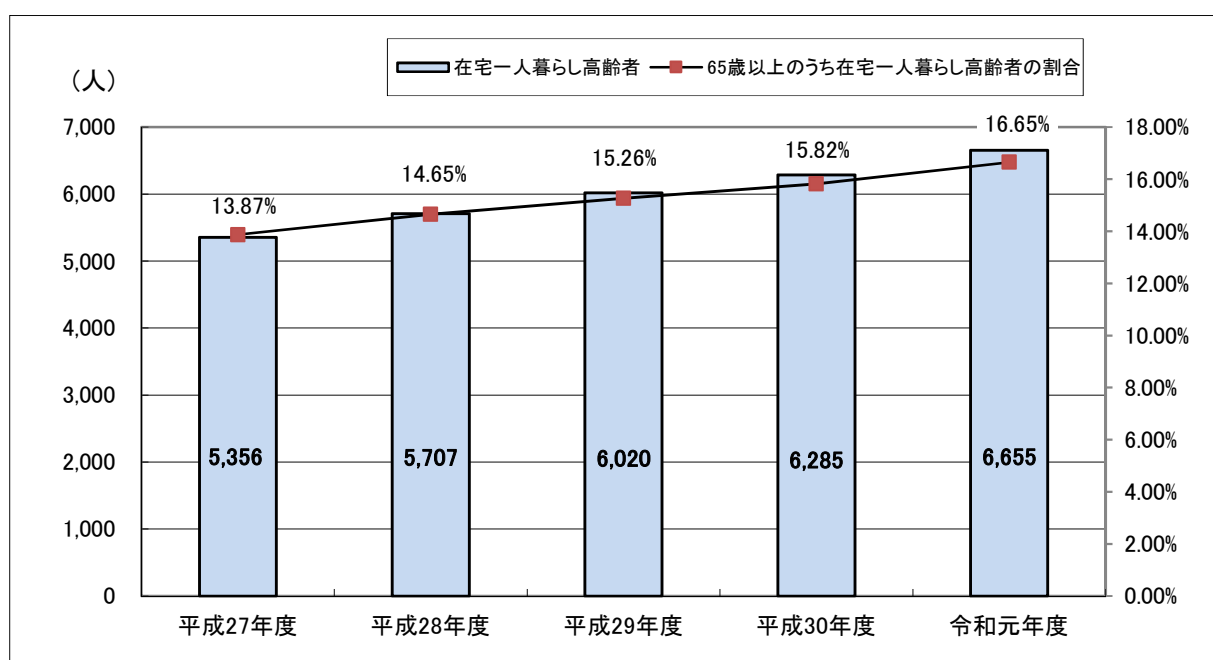
在宅一人暮らし高齢者（65歳以上）は、増加傾向にあり、高い割合を示しています。
高齢者人口の増加のほか、少子化や核家族化など、様々な要素の理由が考えられます。

在宅一人暮らし高齢者及び65歳以上の人口

【単位：人】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	H27-R1比較
65歳以上(再掲)	38,600	38,939	39,440	39,712	39,951	2.59%
在宅一人暮らし高齢者	5,356	5,707	6,020	6,285	6,655	16.61%
65歳以上のうち在宅一人暮らし高齢者の割合	13.87%	14.65%	15.26%	15.82%	16.65%	13.65%

(資料：奥州市の福祉)



4 障がい者の状況

障害者手帳を所持している人は、令和2年3月31日現在で7,176人で、人口の6.22%となっています。

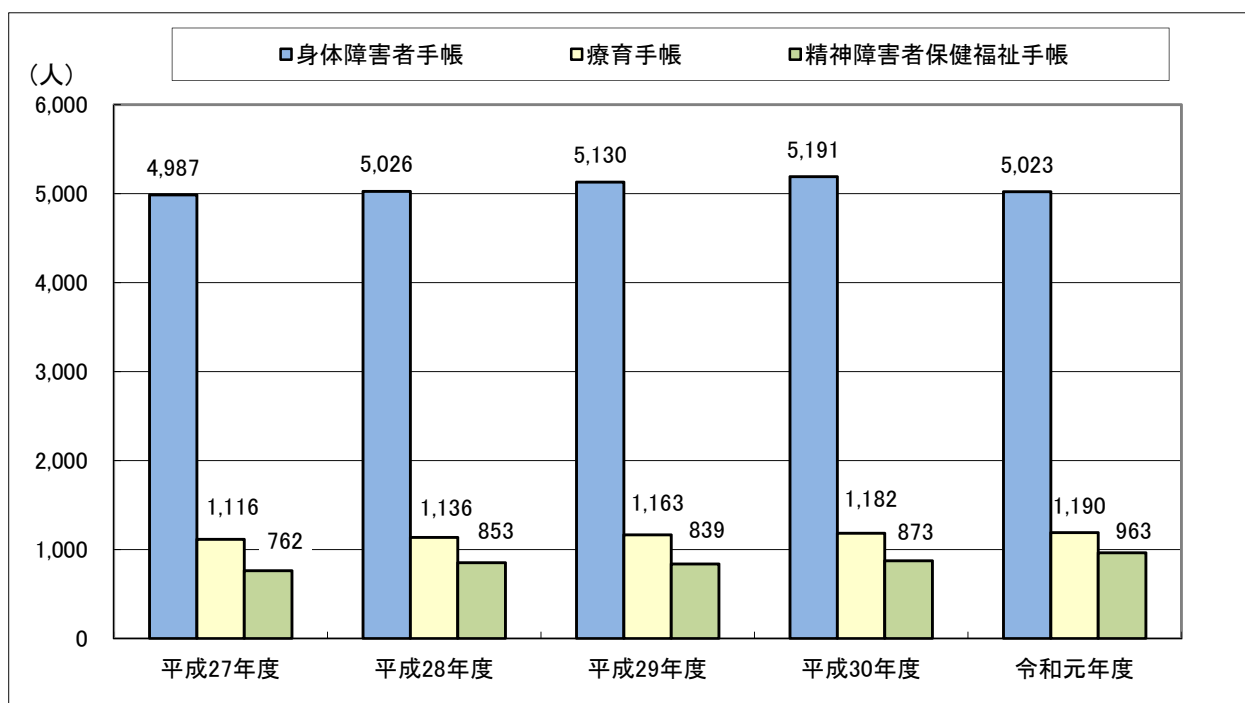
内訳は、身体障害者手帳所持者5,023人、療育手帳（知的障害のための手帳）所持者1,190人、精神障害者保健福祉手帳所持者963人となっています。

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者数

【単位：人】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	H27-R1比較
身体障害者手帳	4,987	5,026	5,130	5,191	5,023	0.72%
療育手帳	1,116	1,136	1,163	1,182	1,190	6.63%
精神障害者保健福祉手帳	762	853	839	873	963	26.37%
計	6,865	7,015	7,132	7,246	7,176	4.53%

（資料：奥州市の福祉）



5 生活保護の状況

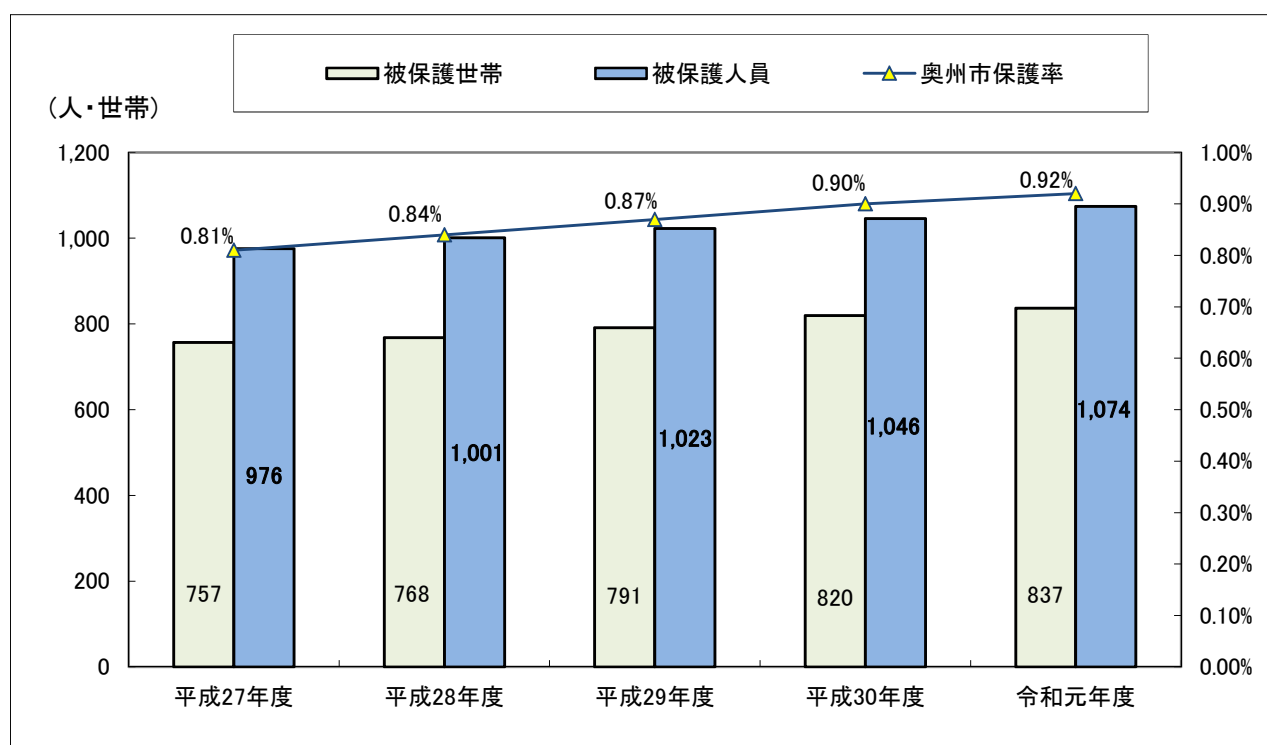
生活保護は、何らかの事情により真に生活に困窮した場合に、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、最低限の生活を保障するとともに、その自立の助長を図ることを目的とした制度です。

令和元年度の生活保護の状況は、被保護世帯837世帯、被保護人員1,074人で、前年度と区画し17世帯、28人増加しています。

【単位：人／世帯】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
被保護世帯	757	768	791	820	837
被保護人員	976	1,001	1,023	1,046	1,074
奥州市保護率	0.81%	0.84%	0.87%	0.90%	0.92%
岩手県保護率	1.08%	1.07%	1.05%	1.05%	1.05%
全国保護率	1.71%	1.69%	1.67%	1.67%	1.64%

(資料：奥州市の福祉)



6 民生児童委員の活動状況

奥州市では323人の民生児童委員を配置し、福祉活動の推進のために活動しています。

令和元年度の相談・支援件数は、9,812件となります。その内容は多岐にわたっており、子どもの地域生活が多く、次いで日常的な支援、在宅福祉となっています。

分野別相談・支援件数は、高齢者に関することが約半分を占め、次いで子どもに関するものとなっています。

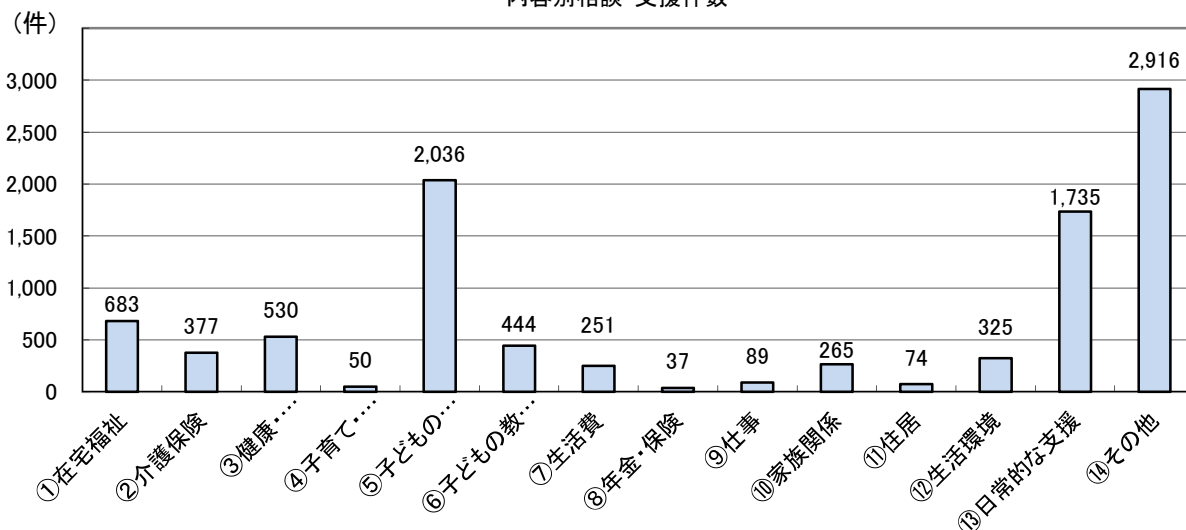
令和元年度分報告

1 内容別相談・支援件数

【単位:件】

	① 在宅福祉	② 介護保険	③ 健康・保健医療	④ 子育て・母子保健	⑤ 子どもの地域生活	⑥ 子どもの学校教育・	⑦ 生活費	⑧ 年金・保険	⑨ 仕事	⑩ 家族関係	⑪ 住居	⑫ 生活環境	⑬ 日常的な支援	⑭ その他	計
民生委員	683	377	530	50	2,036	444	251	37	89	265	74	325	1,735	2,916	9,812
(再掲)主任児童委員	3	0	3	13	141	264	0	0	0	5	0	3	2	43	477

内容別相談・支援件数



2 分野別相談・支援件数

【単位:件】

	関するに 高齢者	関するに 障がい者	関するに 子ども	その他	計
民生委員	4,874	497	2,735	1,706	9,812
(再掲)主任児童委員	32	0	419	26	477

分野別相談・支援件数

